

# 平成28年度有恒会 評議員会・定期総会 講演会・懇親会

## 定期総会

### 平成28年度有恒会評議員会

6月11日、本学杉本キャンパスの学術情報総合センターで、平成28年度有恒会評議員会、定期総会、講演会および懇親会が開催された。今年も多数の会員が参加した。

会は学術情報総合センター10階大会議室で、本学グリークラブ及び南澤会（本学グリークラブOB）による式歌斉唱から始まった。初めに有恒会評議員会が行われた。本会は一般の有恒会会員も同席の上行われた。有恒会会長の尾山基（商昭49）による挨拶の後、平成27年度活動報告、同年度決算報告並びに監査報告、平成28年度活動計画、同年度正味財産増減計算書予算案、役員任期満了に伴う改選、相談役・顧問改選および役員・評議員選考委員会一部改選の7つの議案が提案され、賛成多数をもって承認された。

この後すぐに有恒会定期総会に移った。同会においては先の7議案の内、役員・評議員選考委員会一部改選を除

く6議案が提案され、賛成多数により承認された。また、役員・評議員選考委員会一部改選は報告事項とされた。

## 新学長講演会

### 「サムライ魂」を大いに語る

その後休憩時間を挟んで、講演会が開かれた。「我が母校が輝きを増すために」と題して、今年度より本学の理事長兼学長に就任した荒川哲男（以下学長）が講演を行った。講演では、本学の歴史や学長自身の経歴、府市大統合についての現状、今後の本学が目指す方向性について等が、時折学長の豊かなユーモアを交えながら話された。とりわけ講演の中で強調されていたのは、学長自身こだわりを持っているという「サムライ魂」についてであった。学長は本学の創立に深く関わり、先日本学杉本キャンパス内に銅像が建てられた五代友厚について触れ、「五代友厚は生粋のサムライであり、彼は常にサムライ魂を大事にして新しいことに挑戦していった。私もその精神を取り入れて大学運営に取り組んでいき

たい」と語った。

この他に、府市大統合の現状について「統合によって非常にスケールメリットの生きた新公立大学になると期待しているし、また実際そうなるように最大限努力している。同窓会の方々は、こうした活動にご理解いただくとともに、今後の府市大統合の動きを注視して欲しい」と説明した。また、今後の本学の目指す方向性について「笑顔あふれる知と健康のグローバル拠点」というスローガンを掲げ、都市大阪のシンクタンク機能としての本学の機能を高めること、より専門性の高い人材の育成を行うようにすること、グローバル化の時代に対応できる国際力の強化を行うことの3つを重点3戦略として取り組んでいくつもりだ。そのために総合大学のメリットを活かし、運営方針に沿って選択と集中を行い、取り組みを分かりやすく発信していく」と話した。

## 懇親会

### 楽しい雰囲気で満ちる

講演会終了後、同じ階の研究者交流室に場所を移して懇親会が開かれた。SHK（市大放送研究会）が司会を務め、会長挨拶、来賓紹介、来賓挨拶・乾杯と会は進んでいった。本学ジャズ

研究会によるBGMの中、参加した会員たちは料理や酒類に舌鼓を打ちつつ、同窓生との思い出話に花を咲かせるなど、会場は賑やかで楽しい雰囲気にも包まれた。

会の盛り上がりも最高潮を過ぎたころ、抽選会が開催された。懇親会の終わりに、有恒会副会長塚本喜左衛門（経昭46）の総締めによる本学の追遙歌「桜花爛漫」および学生歌の斉唱が行われた。参加した会員たちの威勢の良い歌声が会場に響き渡り、懇親会の最後を締めくくった。

参加した会員の方々にインタビューを行った。

経済学部卒業の男性会員の方は、学長の講演を聞いて「非常にざっくりばらんで国際的な視野を持っているという印象を受けた。学長が大切にしているというサムライ精神には共感した。2代続けて医学部出身の学長が続いていることは、文系からすると少し寂しさもあるが、新学長が東京と関係を持っている点は良いことであると思う」と感想を述べた。また府市大統合の問題について「大学名がどうなるのか非常に関心がある」と話した。

文学部卒業の女性会員の方は、総会について「総会までに経過を踏んできていたので、スムーズに進行できてい

たと思う。質問が少なかったのは少し残念だ」と語った。学長の講演については「新しい学長がこんなに親しみやすい方だとは思っていなかったのが驚いた。講演内で自分のことをとても分かりやすく話していたのが好印象だ」と述べた。府市大統合の問題については「私としては統合してほしいくないが、政治の流れとしてはやむを得ないものなのだ」と答えた。

商学部卒業の男性会員の方は「久しぶりに市大を訪れたが、変わったなという印象を受けた。以前よりも女子の学生が増えてキャンパスの雰囲気明るくなったように思う」と語った。また有恒会の活動に関して「今回の総会に限らず若い人の参加が少ないように思う。もっと若い人でも参加しやすいイベントを企画することで、若い人が来にくい雰囲気を変えていってほしい。支部活動でPRしていくことも必要だ」と感想を述べた。

北村健太（経済学部）

※

※

※



尾山会長の挨拶



講演する荒川学長



総会ご出席会員の方々



「桜花爛漫」の斉唱につつまれる懇親会会場

**会費「5年前納」10%お得!!**

●有恒会では会員皆様に年会費納入のお手数を煩わさないため「5年前納」制度を採用しています。

●年会費5千円ですが、5年前納しますと、22,500円です。10%割引です。

●払込票の金額を訂正してお払込み下さい。



盛り上がる会員の方々